



会派を構成しない議員

よし だ はる のぶ
吉田 晴信



带状疱疹ワクチン接種に係る費用の助成を！

質問

日本では、80歳までに約3人に1人が带状疱疹を発症すると言われている。予防に有効なワクチン接種は費用が高額であり、接種を促進するには費用の助成が不可欠であると考えられる。既に実施している自治体もあることから、本市も助成を行うべきではないか。

回答

ワクチンの接種費用が高額であることに加え、接種対象者が年々増加することを踏まえると、接種費用の助成には慎重な判断が求められると考える。引き続き、带状疱疹の罹患状況や国の定期接種化に向けた動向を注視するとともに、先行事例を研究していく。

ひと言

本市でも先行事例を参考に接種費用の助成が行えるよう、調査研究や要望活動を続けます。



会派を構成しない議員

お ぜき えい こ
尾関 栄子



深刻な物価高騰に対する緊急支援を！

質問

ガソリン・電気・ガス代などをはじめとした物価高騰が続く中、公平に市民生活を支援する必要がある。さらなる水道料金の減免や光熱費などの補助を行うため、財政調整基金を活用して対策を行う必要があるのではないかと。

回答

物価高騰対策については国全体の問題として捉えており、国と一体となって取り組むことで施策の効果が最大限に発揮されると考えている。今後も国の動向を見極め、時機を逸することなく、市民に対して十分な支援ができるよう検討していく。

ひと言

国の支援を待つのではなく、先行して市民へ緊急支援することが市の役割であると考えます。



あしかが自民党議員会

すぎ た ひかる
杉田 光



足利市の産業振興、産業団地開発への意気込みを問う！

質問

これまで一般質問で登壇するたびに、足利市の発展に産業団地は欠かすことのできない重要な施策であると訴え続けてきた。改めて、市長の産業団地開発への思いを聞く。

回答

停滞した社会経済活動を再起動させるため、未来への投資、挑戦に取り組むとともに持続可能なまちづくりへとつなげていく。その一つである産業団地開発は、極めて重要な施策であり、市民が将来にわたり安心して働き、豊かに暮らせるまち、そして誇れる故郷足利を目指して全力で取り組んでいく。

ひと言

強い信念をもって、あきらめずに挑戦し続けることが、足利市を前進させる原動力です。



公明党議員会

ひら つか しげる
平塚 茂



地震対策として家具類の固定推進を図れ！

質問

地震から市民の命を守るためには、家具の転倒防止対策が重要である。全ての家で家具類が固定されるように、高齢世帯などに対して、家具類を固定するための工事費を支援すべきと考えるがどうか。

回答

転倒防止器具の取り付けについては、シルバー人材センターで請負事業を実施している。また、日常生活上の援助が必要な65歳以上の一人暮らしの高齢者などには、月額1世帯1万円を限度として自己負担が1割となる高齢者暮らしのお手伝い事業を実施しており、今後も周知に努めていく。

ひと言

車のシートベルト着用のように、地震から命を守る家具の固定を常識にしたいと考えます。